



ヤッター! と一さん成田初優勝

第八期ほんこ王戦は、8月13日(日)うだるような蒸し暑さの中、板橋平和公園で行われ、と一さん成田がスペイン後藤との頂上決戦に挑み、3勝1敗でみごと初優勝をものにした。と一さん成田はペア・マッチ、チーム王戦の優勝はあるものの、個人タイトルはこれが初。名実共にA級入りを果たした。また、夏休みを利用してタイキローとマサヤが久しぶりに顔を見せてくれた。これが嬉しいんだなあ。

予選トップ通過は入間田岡とスペイン後藤

ほんこ王戦はお盆ということもあり、毎回参加者は多くない。この日も28名の参加となったが、精鋭揃いは普段と変わらない。その予選で長期休養明けの入間田岡と決勝常連スペイン後藤が気を吐き、勝点22トップタイで決勝トーナメントに進出した。シルバー軍団は元気一杯、真夏の暑さをもものともせず、若者を蹴散らし堂々の勝ちっぷりだ。3位以下はマッチ吾野、ショージ、と一さん成田、六角デビル、アンナ、カツヤ愛川、ハルク、夢宙人田口、怪鳥ギャオス、Mr.高橋、ソウちゃん、マサヤの順だ。ほんこになると、さすがにベテラン勢が譲らない。

ほんこ大好きと一さん、今度こそA級入り

予選をトップタイで通過し、夢宙人田口、六角デビルを下したスペイン後藤に対し、Mr.高橋、ショージ、カツヤ愛川を倒したと一さん成田が決勝で火花を散らした。お互いほんこで相手を知り尽くした二人の対決だが、ほんこに賭けると一さんの想いが後藤の気迫を上回った。「欲しかったタイトルだからうれしい」念願の個人タイトルを手にしたと一さん成田、ほんこ大好きと一さんにふさわしいタイトル獲得に、みんなが祝福の握手に駆け寄る。さあどうする、イッサと岩坊、B級ペアの初タイトルははたしていつになるのか。

子ども王はマサヤ、女流王はアンナちゃん

立川家いぬまに東海林家が大奮闘だ。マサヤがマッチに勝ちベスト8で子ども王、アンナちゃんが女流でただ一人決勝進出し初の女流王だ。ちなみにオヤジも予選3位タイで決勝ベスト8進出、名人戦は勝点71でこちらも3位タイに躍進だ。



アンナちゃん、と一さん成田、マサヤ おめでとう!



Mr.高橋、永世ほんこ王ならず

永世ほんこ王にリーチがかかった Mr.高橋だが、決勝トーナメントでとーさんに2対1で惜敗。またしても永世の称号は次回持ち越しとなった。先月のガチホンコのように行かず、「体調がいまひとつだからね」と弱音が出た。次回に期待しよう。



名人戦は夢宙人田口が2位に躍進

佳境に入ってきた名人戦は夢宙人田口が13ポイント加え2位に躍進してきた。トップのダーリン立川との差は18ポイントだが、これにスペシャルポイントを考慮するとその差は15ポイントに縮まる。夢宙人田口が残り人数で5人多いので、これを平均3.00で追いつく計算になる。不気味なのは6位のマックスだ。残り20人でトップと23ポイント差、スペシャルポイントを加えると22ポイント差だ。これを残り人数の差で割ると、平均2.44で追いつく計算になる。名人戦トップ通過は巴戦シードになるだけに、トップ争いはますます熾烈になりそうだ。

ガチホンコはアンナちゃん

アンナちゃんがガチホンコで全部取りに満面の笑みだ。Ozzy、イッサ望月、タイキローに勝ち、決勝で夢宙人田口を破っての優勝は素晴らしい。24個のペーを手にしたアンナちゃん、一気にペーコレクションが増えたね。ところでアンナちゃんの使ったペーはギャオスペーでした。あれを使いこなすとはなかなかです。

